

介護予防の市民活動を金融機関が支援

さいたま中央支店で地域住民の自主グループ活動が行われました

飯能信用金庫では、さいたま市中央区南部圏域地域包括支援センター「きりしき」と連携。「いきいき百歳体操」の自主グループの活動がさいたま中央支店で行われました。

これまで飯能信用金庫では、相互扶助という信用金庫の理念の実現に向けて、自治体や事業者と連携して地域活性化に取り組んでまいりました。

この度、さいたま市が高齢者の介護予防として推進する「いきいき百歳体操」の自主グループの活動が、さいたま中央支店の会議室で行われました。この「いきいき百歳体操」は高齢者の介護予防の1つとして全国で広がっており、さいたま市ではグループの運営を地域住民が行う自主グループの活動を推進し、より住民参加型の介護予防としています。

さいたま市内では体操を主体とするグループが400以上活動し、新規グループも年々立ち上がっています。

一方で、地域によっては活動場所の確保に苦慮しているという現状があることから、さいたま市と当金庫の職員が話し合う中で、さいたま中央支店の会議室を活用して場所の提供をするに至りました。

さいたま中央支店のある中央区では、医療・介護福祉以外の民間事業者が、「いきいき百歳体操」を行う自主グループの活動に対して継続的に支援するのは初めての事例になります。

飯能信用金庫では今後もこうした地域活性化の活動を支援すると同時に、来庫される皆様がより一層満足して生活いただけるよう、支店の価値向上に努めてまいります。



【本件に関する問い合わせ】

飯能信用金庫 地域活性化推進グループ 吉野・宮島
Tel: 042-972-8123(9:00~17:00) Mail: tiiki@hanno-shinkin.jp